

第5期事業計画

(2022年4月～2023年3月)

2022年2月18日



UNIVAS

1. 課題認識と基本的考え方

(1) 第5期の課題認識

- UNIVAS設立後3年間経過、組織運営体制の確立を図り、コロナ禍の中で会員支援策の提供と充実化を図ってきたものの、目標としている「大学スポーツの振興」は緒に就いたばかりである。
- 会員団体においては、コロナ感染拡大防止対応が喫緊の課題であり、大学スポーツの価値や重要性の理解浸透は大きなムーブメントにはなり得ていない。
- 2022年度はUNIVAS設立4年目の完成年度と位置付け、大学・競技団体の実情を踏まえて方策の定着を図り、大学スポーツ振興への大きな一步を踏み出す年度と認識する。

(2) 第5期事業計画の基本的考え方

- UNIVAS設立の目的は「大学スポーツの振興」であり設立4年目において更にその実現度を高めていく。
 - 設立理念に掲げる「人材育成」、必要とされる「安全安心なスポーツ環境の確立」、「大学スポーツ認知拡大」の実現に向けて継続して取り組んでいく。
 - 「大学スポーツを活用した地域貢献」を進め、大学ブランドの強化に寄与していく。
 - 加盟会員数の拡大に取り組み、大学スポーツ振興の輪を広げていく。

[UNIVAS設立理念]

大学スポーツの振興により「卓越性を有する人材」を育成し、大学ブランドの強化及び競技力の向上を図る。もって我が国の地域・経済・社会の更なる発展に貢献する。

2. 第5期事業計画骨子

(3) 第5期事業目標と事業計画骨子

第5期事業目標

加盟大学

250大学 (219大学)

加盟競技団体

40団体 (36団体)

大学スポーツ ステークホルダー囲い込み

10万人 (5.5万人)

()は2021年1月末現在の数値

- ① 設立準備委員会提示の2025年目標は400大学、60競技団体。
- ② 大学スポーツステークホルダーはMy UNIVAS及びUNIVAS Plusのユーザー登録者数の合計値。

大学スポーツ の振興

加盟会員 の拡大

1. 人材育成に向けた支援策の推進

2. 安全安心なスポーツ環境の整備

3. 大学スポーツ認知の拡大

4. 大学スポーツによる地域振興

5. 関心・意識の高揚と気運の醸成

6. 密なるコミュニケーションの展開

7. スポーツ運営体制整備への支援

3. 大学スポーツの振興事業

1. 人材育成に向けた支援策の推進

(1) 学業充実への支援	<ul style="list-style-type: none">①「運動部学生の学修支援となる単位数めやす」の浸透と定着に向けて、支援における先行事例集の提供と、大学の実態と要望を踏まえた支援策の開発を行う。②「入学期前教育プログラム」においては、モデル大学での実証結果を踏まえて、より学修意欲が高まる教材の開発と入学期前教育に関する理解浸透を図る。
(2) デュアルキャリア形成への支援	<ul style="list-style-type: none">①自己啓発プログラムである「DC Online」の3つのサービス（セミナー＆ワーク・適性診断・相談窓口）の利用者拡大と定着化を推進していく。②デュアルキャリア形成支援となる各種セミナーを開催し、運動部学生と指導者に対して知識の共有を図り、キャリア形成の重要性に関する理解促進を進める。③運動部学生の就職活動を支援するプログラムを展開する。

2. 安全安心なスポーツ環境の整備

(1) 安全体制の構築支援	<ul style="list-style-type: none">①「UNIVAS SSC制度」の適用団体の拡大により、安全安心体制構築の支援を進める。②新型コロナウィルス感染拡大防止に向けたガイドラインや支援策の提供を進める。③スポーツ外傷障害の実態を踏まえた予防策の開発に向けた研究を大学と共同で進める。
(2) 安全安心向上プログラムの提供	<ul style="list-style-type: none">①大会・試合への「医療従事者等配置の助成制度」を継続実行する。②ハラスメント問題に向けた「UNIVAS相談窓口」を継続開設する。

3. 大学スポーツの振興事業

3. 大学スポーツ認知の拡大

(1) シンボル大会の開催	①競技団体指定大会を結集した「UNIVAS CUP 2022-23」を開催する。 参加性を考慮したポイント付与制度の見直しを図り、大学スポーツの総合型大会としてシンボルとするべく育成していく。
(2) 動画配信による露出拡大	①運動部制作動画の投稿を受け付けて公開を行い、より多くの運動部活動を全国配信する。 ②動画配信においては、地区リーグ戦の配信を拡げ、配信総試合数の拡大を行う。 ③「UNIVAS Plus」に新有料サービスを追加し、収益還元システムの構築に着手する。
(3) 年間表彰制度	①「UNIVAS AWARDS 2022-23」を開催、優秀者と団体の表彰を行う。 より参加しやすい応募方法への改善、表彰式の開催時期の見直しを行う。

4. 大学スポーツによる地域振興

(1) 地域振興策の推進事業	①大学スポーツによる地域振興に関する取組みの好事例を収集し、ノウハウを共有していくことによって、各大学における取組みを支援、促進していく。 ※本事業はスポーツ庁からの受託事業として展開予定。
----------------	--

4. 加盟会員の拡大事業

5. 関心・意識の高揚と気運の醸成

(1) 大学スポーツ 価値の発信強化

- ①大学スポーツにおける各種情報を結集するとともに発信していく「情報ハブ」としてUNIVASの役割を確立し、大学スポーツへの理解浸透を進めていく。
- ②UNIVAS活動への学生の参画を進め、運動部学生への認知浸透を進める。

6. 密なるコミュニケーションの展開

(1) UNIVASへの 理解浸透

- ①大学及び競技団体を統括する団体との連携を強化し、未加盟大学及び競技団体との接点を増やし、UNIVASへの理解と加盟促進を図る。
- ②未加盟大学及び競技団体との直接的なコミュニケーション機会を創出する。

7. スポーツ運営体制整備への支援

(1) スポーツガバ ナンス確立への支援

- ①定例の「UNIVAS研修会」に加え、需要の多い「コンプライアンス研修会」を定例開催する。
- ②多様性に富んだ大学における運動部管理の在り方に関するモデルを形成する。
- ③競技団体のガバナンス確立や会員のDX化推進に向けた各種支援を行う。